

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションI 単位数： 3 単位  
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組  
 教科担当者：（ 1,2組： ） （ 3,4組： ） （ 5組： ）  
 使用教科書：（ Power On English Communication I ）  
 教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 日常的・社会的な話題について必要な情報を聞き取ったり読み取ったりすることで、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。また、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面・状況などに応じて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
側注・脚注の語彙や、各Lessonの言語材料の意味・形・用法を理解する。またそれを用いて表現する技能を身につけている。	各Lesson内容の必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	各Lessonについて、読み取った本文の概要や要点、内容に関する自分の意見を相手に伝えようとしていたり、学んだ言語材料を用いて文章に書くこととしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 ( <small>「や」</small> )	書					
Lesson1 【知識及び技能】 側注・脚注の語彙や、言語材料（現在形、過去形、進行形、助動詞+動詞の原形）を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 過去と現在の日本の観光の状況について理解を深めるために、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 過去と現在の日本の観光の状況について、自分の住んでいる地域の魅力について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。	・指導事項 現在形、過去形、進行形、助動詞+動詞の原形 ・教材 教科書：Power On English Communication I 副教材：リスニング教材、単語集 ・一人1 台端末等の活用	○	○	○	○					6
Lesson2 【知識及び技能】 側注・脚注の語彙や、言語材料（受け身、現在完了形、現在完了進行形）を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 光る生き物について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。	・指導事項 受け身、現在完了形、現在完了進行形 ・教材 教科書：Power On English Communication I 副教材：リスニング教材、単語集 ・一人1 台端末等の活用	○	○	○	○					8
定期考査		○	○		○					1
1 学 期 Lesson3 【知識及び技能】 側注・脚注の語彙や、言語材料（動名詞、不定詞、SV(O=that節))を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 野口選手や好きなスポーツ選手について、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分や友達の良いスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。	・指導事項 動名詞、不定詞、SV(O=that節) ・教材 教科書：Power On English Communication I 副教材：リスニング教材、単語集 ・一人1 台端末等の活用	○	○	○	○					8
Lesson4 【知識及び技能】 側注・脚注の語彙や言語材料（最上級、比較級、原級）を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本や海外のマンガの形式やその翻訳について、各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本のマンガやその形式について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとする態度を養う。	・指導事項 後置修飾の現在分詞と過去分詞、比較級と最上級 ・教材 教科書：Power On English Communication I 副教材：リスニング教材、単語集 ・一人1 台端末等の活用	○	○	○	○					7
定期考査		○	○		○					1

